

埼玉県議会議員

かとう すえかつ

平成25(2013) 春号

加藤 末勝 県政報告

県政へ! 市政の太い架け橋に

〒356-0004 ふじみ野市上福岡2-2-5
TEL・FAX:049-261-2829

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会
平成25年度当初予算

経済の再生を最優先

一般会計

1兆6,757億1,500万円

《全会計合計 2兆4,553億3,712万5千円(前年度比2.4%増)》

補正予算(平成24年度2月) 一般会計 309億6,272万4千円

<公共事業等の追加 224億1,098万7千円／基金の積み増し 84億6,243万6千円など>

平成25年度 当初予算+2月補正予算・国の緊急経済対策分

国の緊急経済対策を活用した13ヶ月予算



◆ 国の緊急経済対策に 対応した補正予算

〔公共事業などを切れ目なく実施〕

総額360億円

約195億円

- 公共事業(道路、河川等)
- 県立学校の老朽化対策など
- その他の投資的経費
- 緊急雇用創出基金など
- 7基金への積立

約80億円

約85億円

〔公共事業一覧〕

区分	24年度	25年度 (13ヶ月予算)			増減	伸率
		当初	補正 予算	計		
道路	503	499	131	630	126	25.1%
河川	257	267	43	310	53	20.4%
他	79	73	21	94	16	20.1%
合計	839	839	195	1,034	195	23.2%

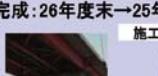
13ヶ月予算で公共事業2割増

完成が早まるなど投資効果の高い箇所
や耐震補強などに集中投資

(例1) 橋りょうの架け替え(2車線→4車線)

国道122号 昭和橋(羽生市)
完成:26年度末→26年度上半期完成6ヶ月
前倒し

(例2) 橋りょうの耐震補強

第1新河岸橋(富士見市)
完成:26年度末→25年度末完成1年
前倒し

橋脚を太くし、地震による損傷を防ぐ対策等を実施

県議会はその他、重点政策分野へは増員を図りながら、一般職員定数を四五人削減する組織・定数改定のための条例などを可決しました。

安倍政権のもと、経済の再生が取り組まれているなか、埼玉県も政府の施策に呼応して、生産年齢人口の増加、国内需要の拡大、国際競争力の強化を図る、『通商産業政策の地方分権化』を進める予算編成となっています。

県議会二月定例会は三月二十七日、経済の再生を最優先課題とした平成二十五年度当初予算一兆六、七五七億一、五〇〇万円、及び国の緊急経済対策にともなう一月補正予算三〇九億六、二七二万四千円を議決し閉会しました。

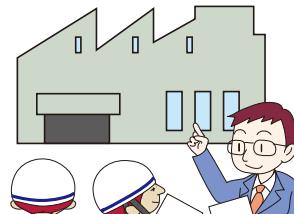
注目すべき「通商産業政策の地方分権化」推進事業

○産業を興す

◇中小企業の国際化支援

1億6,600万円

新現地日系企業とのネットワーク構築(タイ・ベトナム)



新経済訪問団の派遣(中国・タイ・ベトナム)

新医療や次世代自動車部品など成長産業分野の海外販路開拓支援、等

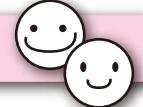
◇中小企業の新分野挑戦への支援

2億100万円

新産学連携による先端研究開発プロジェクトの推進

新研究開発の先導的プロジェクトの実施
○中小企業の研究開発費の補助(限度額:1,000万円)
○次世代人材の育成、等

○子育ての安心



新保育士の人材確保

10億2,700万円

○潜在保育士の就職等の支援/○認可外保育施設の保育従事者の保育士資格取得支援/○研修事業の実施、等

○医療の安心



●周産期医療体制の充実 7億7,200万円

新周産期母子医療センター等の運営を助成

新勤務医の負担軽減(5,200万円)、等

●救急医療体制の充実 16億4,900万円

新近県との協力によるドクターヘリ広域連携体制の構築

救命救急センター勤務医の負担軽減(5,700万円)、等

活動 報 告



防衛議員連盟視察

11/26・27 防衛議員連盟で尖閣列島や北朝鮮のミサイルを迎撃する基地の「那覇基地」を視察しました。写真はPAC-3です。



開校から38年目を迎えた「福岡高校」最後の統合記念式典、卒業式に参加させていただき「感無量」でした。



県立大井高校卒業式

3/10 県立大井高校の統合前の卒業式に参加しました。4/1から、県立ふじみ野高校として新たにスタート致します。



県スポーツ推進審議会

3/21 さいたま市で「埼玉県スポーツ推進審議会」が開催され、スポーツ基本法の改正に伴う県の5ヵ年推進計画」が了承され、今年度から実施されます。

2月定例議会で、予算特別委員会で質問しました。



平成25年度予算に対する質問項目 (上田知事に対して、直接質問)

☆2月定例議会で予算特別委員会の委員として、
3月8日、知事に直接質問しました。
質問の趣旨は下記の通りです。

1 溫暖化対策について……………電力自活住宅等の普及促進事業

- ①太陽光発電の普及について
- ②普及が進まない原因はどこにあるのか?
○各メーカーライセンス制度について
○パネルの単価をの低減（一括買取り）
※ソーラー拡大協議会の運営内容について

関連予算 375,049千円

委員会の質問内容は
「ホームページ」「加藤末勝.jpのビデオ
でご覧いただけます。

2 商店街の活性化について……………地域商業活性化推進事業

- ①イベント施策について
- ②事例の検証について（街バル・街コン等）福バルについて
- ③成功事例の共有化

関連予算 34,619千円

3 川の再生について ……川のまるごと再生の促進事業

- ①川の面的整備について
- ②水辺100プランの効果の検証と今後の計画について

関連予算 2,800,000千円

常任委員会報告「文教委員会」



2/15 自民党「教育再生実行本部」が本県の伊奈総合高等学校の視察に来ました。

当日は下村博文委員長、委員及び文化省関係者が参加して伊奈学園高校の英語の授業を視察しました。視察テーマは自民党教育再生実行本部のメンバーで、英語教育に特色のある埼玉県立伊奈学園総合高校を視察しました。この学校は、科目選択制や中高一貫教育など、新しい形の教育システムを実施しています。授業では教師からすべて英語での設問に対して生徒が答えたり、あるテーマが与えられたその考え方を発表したりしていました。生徒同士がマンツーマンで、批判をしたりしていました。県議会としては文教委員会の副委員長として参加し、県の教育局の担当副部長や職員、伊奈学園の校長以下関係職員が参加しました。

※視察風景のスナップを加藤末勝.jpに掲載しています。

教育再生実行本部について

教育再生実行本部（本部長・下村博文衆議院議員）

安倍晋三総裁は「（安倍内閣の下で）教育基本法を全面改正し『我が国と郷土を愛する態度を養う』などの教育目標を定めたが、この精神は教育現場に生かされていない」と述べ、教育改革を停滞させた民主党政権を批判。さらに、道半ばとなっている安倍内閣の教育改革を成し遂げる決意を表明した。

同本部は「基本政策」「いじめ問題対策」「教科書検定・採択改革」「大学教育の強化」「教育委員会制度改革」の分科会を設置。各分科会で週1、2回の会議を開き、専門的な議論を積み重ねた上で11月中に中間報告をまとめ方針。「安倍カラー」の一つとして次期総裁選挙の政権公約に反映させる。



授業視察風景



教育再生実行本部会議



舟運・ふじみんの郷

3月24日、新河岸川の清掃活動が行われました。当日、市の職員、ふじみんの郷の関係者、ボランティアの方々はじめ近隣企業の社員さんや文京学院大学の方々が参加し、約200名で、川岸の清掃や彼岸花や桜草の植え付けが行われました。ちなみに、私も参加させていただきました。今後は定期的に、活動を実施していくとのことです。

